

いわしろう

岩小ルックアップ 128 学芸会特別号 (3年生)





3年生 何でも引き受け株式会社

3ねんせい おはなし わらいどころ
 3年生のお話は、笑いどころがたくさんありましたね。どうやったら、^{みて}見ている人を
^{わらわせる}笑わせることができるかを、いろいろ工夫して考えたことが、よく伝わってきまし
^たた。「めんどくさーい！」と^{いって}いって、すぐサボろうとする子どもたちの気持ちも、よ
^くく分かるな～と思えるような演技で、とても共感しました。そして、「何でも
^{ひきうけ}引き受け株式会社」の怪しい動きや「われらの〇〇」の言い方から、^{きもち}雰囲気^ががしっ
^{つたわって}かり伝わってきて、^{まね}真似したくなるくらいでした。3年生のすごいところは、^{こまった}困った
^{どうき}動きや^{おちこんだ}落ち込んだ動き、^{うごき}ずっこける動き、^{ばわー}パワーの動きなどなど、^{おおきな}大きな動きで
^{みて}見ている人を^{ひきつけた}引きつけたところだと思います。3年生のみなさんのパワーはピカイチ
^{みて}で、^{おもしろい}見ている人たちもみんなパワーをもらうことができました。3年生が体育館から
^{じぶん}自分の椅子^{いす}をもって^{きょうしつ}教室に帰るときに「めんどくさい？かわろうか？」と
^{いったら}言ったら、^{だれ}誰も代わって^{かわって}くれませんでした(笑)。めんどくさいことも、自分の成長
^{3ねんせい}には必要なことですね。3年生は、^{たいせつ}大切にしなければならぬ^{ころ}心^{なに}が何か、しっか
^みり身についていて、とても嬉しかったです。